

令和8年度 第1回学校教育に関するアンケート結果

南砺市立井波中学校

本年度は「明日も成長できる学校づくり」を重点目標とし、昨年度のアンケート結果を基に、徳・知・体について以下のようなアクションプラン（行動目標）を設定し、教育活動を行っています。どの項目も、生徒の自主性・主体性を高めることを大切にして取り組んでいます。

アクションプラン

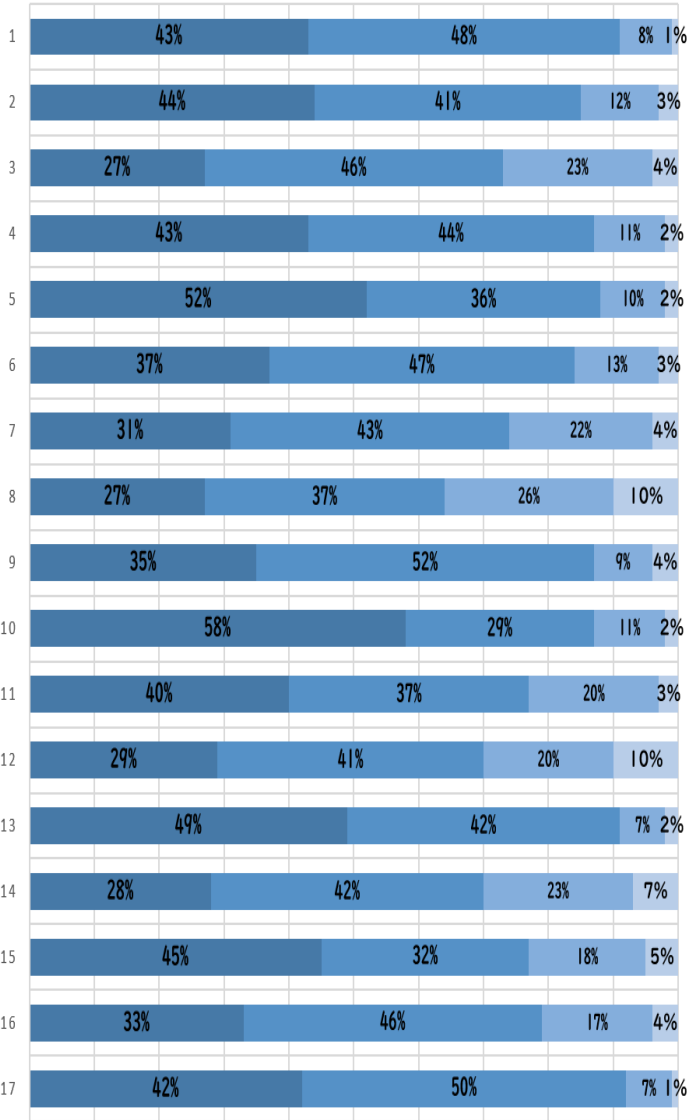
《徳》自分から進んで温かい挨拶ができる生徒	＝80%以上
《知》自分が学んだことを進んで伝えようとする生徒	＝80%以上
《体》日々の清掃に、進んで取り組むことができる生徒	＝80%以上

1 学期末に生徒と保護者の皆様に学校生活や教育活動についてアンケートを行いました。結果は下記の表をご覧ください。

☆生徒アンケートの結果

No.	内容（太字は重点目標・アクションプランに関するもの）	%
1	《重点目標》学習や行事、部活動など、学校生活の様々な場面で、自分を成長させようとしている。	91
2	《徳》自分から進んで温かい挨拶をしている。	85
3	《知》自分が学んだことを進んで伝えようとしている。	73
4	《体》日々の清掃に、進んで取り組んでいる。	87
5	授業では、ノートに学習課題を書き、めあてをもって取り組んでいる。	88
6	授業では、他の生徒と関わりながら、考えを深めようとしている。	84
7	授業では、学習内容を振り返って、分かったことなどをまとめるようにしている。	74
8	自分の将来や生き方について考えたり、先生や家族、友達と話したりすることがある。	64
9	いなみの時間では、課題をもって取り組み、井波のよさを考えたり課題の解決に努めたりしている。	87
10	家族は、自分のいろいろな頑張りに対して、一緒に考え、応援してくれる。	87
11	家庭での学習時間を確保し、課題や自主学習等を行っている。	77
12	校内外のボランティア活動や地域行事に積極的に取り組んでいる。	70
13	仲間の呼びかけに応えたり、進んで協力したりしている。	91
14	早寝・早起き・朝ごはんやメディアの利用のしかたなどを考え、規則正しい生活を心がけている。	70
15	体育やスポーツに粘り強く取り組み、自らの体力向上に努めている。	77
16	学級や学年の係活動や生徒会活動などの学校生活において、自分の役割を果たしていると感じる。	79
17	先生方は、努力していることを認め励ましてくださったり、困っていることや悩み、相談に親身になって応じてくださったりしている。	92

■4:あてはまる ■3:どちらかというあてはまる
■2:どちらかというあてはまらない ■1:あてはまらない



「4：あてはまる」「3：だいたいあてはまる」の合計の割合 80%以上を目標とし、達成できているものを青数字にしています。

〈生徒アンケートから〉

《重点目標》について（項目 No.1）

- ・ 9割を超える生徒が4、3と答えています。今後も自分自身を成長させることができる学びの環境を整えていきます。

アクションプラン《徳》（項目 No.2）

- ・ 8割を超える生徒が4、3と答えています。自分から進んで挨拶することで、温かい人間関係を築いていきたいと考えています。ご家庭でも声かけをお願いします。

アクションプラン《知》（項目 No.3）

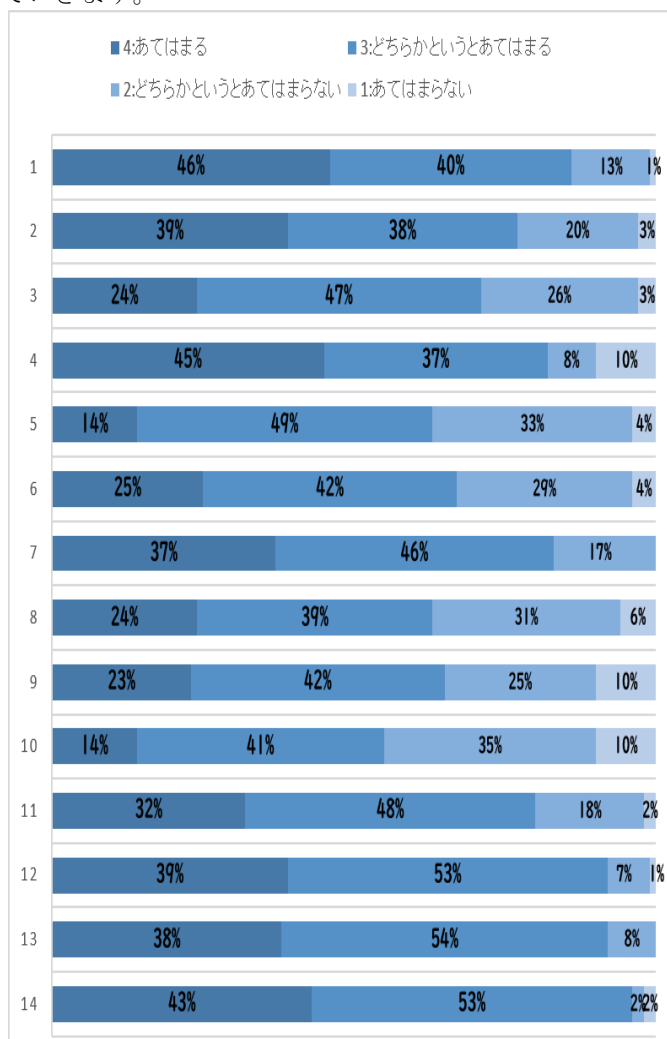
- ・ 7割を超える生徒が4、3と答えています。今後も、伝え合う場を設定し、生徒同士の学び合いの中で学力の向上を図る授業づくりに取り組んでいきます。

アクションプラン《体》（項目 No.4）

- ・ 8割を超える生徒が4、3と答えています。自分たちのきれいな学校を、自分たちでもっときれいにするといい気持ちをもって取り組むことができるように指導していきます。

☆保護者アンケートの結果

生徒 項目 並び	No.	内容（太字は重点目標・アクションプランに関するもの）	%
1	1	《重点目標》子供は、学校生活で成長しようと努力している。	86
2	2	《徳》子供は、自分から進んで挨拶している。	77
3	3	《知》子供は、自分の思いや考えを積極的に表現している。	71
4	4	《体》子供は、清掃や整理整頓を心がけて生活している。	82
5	5	子供は、授業が楽しいと感じていると思う。	63
8	6	子供は、自らの進路や将来の生き方に興味・関心をもっている。	67
10	7	家庭では、子供の話を聞き、学習や諸活動での努力を認め、励ますようにしている。	83
11	8	子供は、家庭学習の習慣が身に付いてきている。	63
12	9	子供は、校内外のボランティア活動や地域行事に積極的に取り組んでいる。	65
14	10	子供は、「早寝・早起き、朝ごはん」やメディアとの付き合い方を考えるなど、規則正しい生活をしている。	55
16	11	子供は、充実した学校生活を過ごし、満足していると思う。	80
-	12	学校は、学校だより、学年だより、学校ホームページ等で、教育方針や日頃の子供の様子をよく伝えている。	92
17	13	教員は、子供の理解に努め、適切に相談に応じている。	92
-	14	学校は、子供の事故防止や安全面に配慮した情報を提供したり、その対策を取ったりしている。	96



「4：あてはまる」「3：だいたいあてはまる」の合計の割合 80%以上を目標とし、達成できているもの赤数字にしています。

〈保護者アンケートから〉

○予定表がホームページに載っていることを知らなくて前日に地区写生会に参加することを知った。お弁当が必要なのでとても困りました。予定表をテトルでも配信してほしい。

⇒ ホームページには、来月の予定を毎月 20 日をめどに掲載しています。日々の生徒の活動の様子とともにご覧ください。部活動や学年の活動の詳細については、部活動担当や学年担当から早めにお知らせできるよう努めていきます。

○予定表の ssw の意味がわかりません。

⇒ 月予定にある SC はスクールカウンセラー、SSW はスクールソーシャルワーカーの勤務日を表しています。お子様のことで相談があれば、学年担当にご連絡ください。SC や SSW につなぎ、相談日、時間の設定を行います。

○4～1 だけの表記わかりにくい 4 非常に思う～1 思わないで回答しました。

⇒ より分かりやすいアンケートとなるよう、項目や答え方について検討していきます。

○中学に入ると楽しみより、勉強、部活になっているので楽しみをつくったらいいなと。吹奏楽部がなくなるので合唱部があるといいな。みんなで楽しいことをするみたいなのがあったらいいな。

⇒ 部活動については、市の方針に基づいて設置、運営を行っております。生徒会活動や学年活動等で生徒が主体的に取り組める活動を工夫していきたいと思います。

○年度当初の学習参観の時に、先生方の紹介があったらいいなと思います。子供同様、保護者との出会いの場も大切にいただけたら、学校への親近感も高まり、よりよい関係づくりにつながるのではないかと思います。

⇒ 現在は、授業時間中に育友会総会、学年懇談会が設定されており、生徒の活動もあるため、転入教職員のみ紹介とさせていただいております。教職員紹介の在り方について検討していきたいと思います。

○校内掲示物の破損が続いています。この学校では、言い逃れたり、犯人は形だけの謝罪で許されることが多いので、被害者側に不満が溜まっています。加害者の秘匿は、解決にならないのでは？

⇒ 学校で起こるトラブル等については、個々の背景や心理的な発達にも気を配り、生徒への丁寧な聞き取りや再発防止に向けた支援を進めています。保護者の方からのご指摘を真摯に受け止め、今度も丁寧な対応に努めていきます。

○土日の部活時間に、遠征の自動車が、駐輪場を塞いだり、駐輪場の中に駐まったりしています。事故やトラブルの原因となるので、駐車を防ぐように対策をしてほしいです。

⇒ 社会体育館が隣接しているため、駐車場が混雑するケースがあり、ご不便をかけております。生徒の安全を最優先に、社会体育館とも連携しながら、対策を検討していきます。

○子供や他の保護者の方から聞きましたが、2年生が生徒会長に立候補した時に、3年生が立候補してるから辞退するような言い方をされたと聞きました。やる気がある子はさせてあげるべきだと思います。3年生が生徒会長やるのが当たり前じゃないし、やる気がある子は受け入れてあげてほしいなと思いました。なんか残念です。

⇒ 生徒の思いに寄り添えない声かけになってしまったこと、申し訳ありません。生徒の主体性を尊重したいと思っていますが、現在担当している役職、仕事量、今後の動きも含め、考えさせることはあります。一人一人の個性を発揮できるよう支援していきたいと思います。

○送迎に関して、体育館が隣にあることで決まりなどがあれば知りたいです。

⇒ 中学校への送迎において、社会体育館前での乗降車はできません。中学校の行事において、車での来校が多く見込まれる際は、あらかじめ市民センターの駐車場を臨時でお借りして対応しています。今後も社会体育館とも連携を取りながら、駐車場の確保に努めていきます。

○運動会などの週末に開催される学校が少数派になっていると聞きます。今年は南砺市内の中学校も平日に開催される所もあると聞き井波中学校も柔軟に対応していただけたらと思います。

⇒ 昨年度より、育友会総務委員会でも話題にさせていただき、その可能性と必要性を探りながら計画をさせていただいています。部活動の地域移行や地域行事への参加等を考慮して、生徒が主体的に参加できるよう、学校行事の開催時期や方法等を検討していきます。

たくさんのご意見、ありがとうございました。今後も、明日も成長できる学校づくりに向けて、生徒たちのよさを認めながら結果やご意見を学校運営に生かしていきます。

ご協力ありがとうございました。